



新2学年数学科⑥

7章「箱ひげ図と

データの活用」

※移行補助教材の2年生の内容

〇月〇日 (〇)

まず、
日付を書きましょう。

P15問 1

(1) ~~~~~

教科書の問題は、
ノートに書きましょう。

まとめ

最後に、
まとめを書きましょう。

階級 . . .

◎ ワークの問題はワークに書きましょう。

四分位数とは

次のデータは、A社の通信速度（Mbps）の測定結果を、値の小さい順に並べたものです。

1,11,15,17,18,21,24,30,48

データの値を小さい順に並べ、中央値を境に、前半部分と後半部分の2つに分ける。

このとき、前半部分の中央値を**第1四分位数**
データ全体の中央値を**第2四分位数**
後半部分の中央値を**第3四分位数** という。

これらを合わせて、**四分位数**という。

例 A社

前半部分

後半部分

1, 11, 15, 17, 18, 21, 24, 30, 48

第1四分位数


$$\frac{11+15}{2} = 13 \text{ (Mbps)}$$

中央値

(第2四分位数)
18 (Mbps)

第3四分位数


$$\frac{24+30}{2} = 27 \text{ (Mbps)}$$



B社の四分位数を求めよう

次のデータは、B社の通信速度の測定結果を、
値の小さい順に並べたものです。

7, 9, 18, 19, 21, 24, 30, 34, 36, 42



答え

第1四分位数 18 (Mbps)

第2四分位数 22.5 (Mbps)

第3四分位数 34 (Mbps)

箱ひげ図とは

第1四分位数と第3四分位数を両端とする長方形を書き、
中央値で箱の内部に線を引き、
最小値と第1四分位数、第3四分位数と最大値を線で結んだ図を

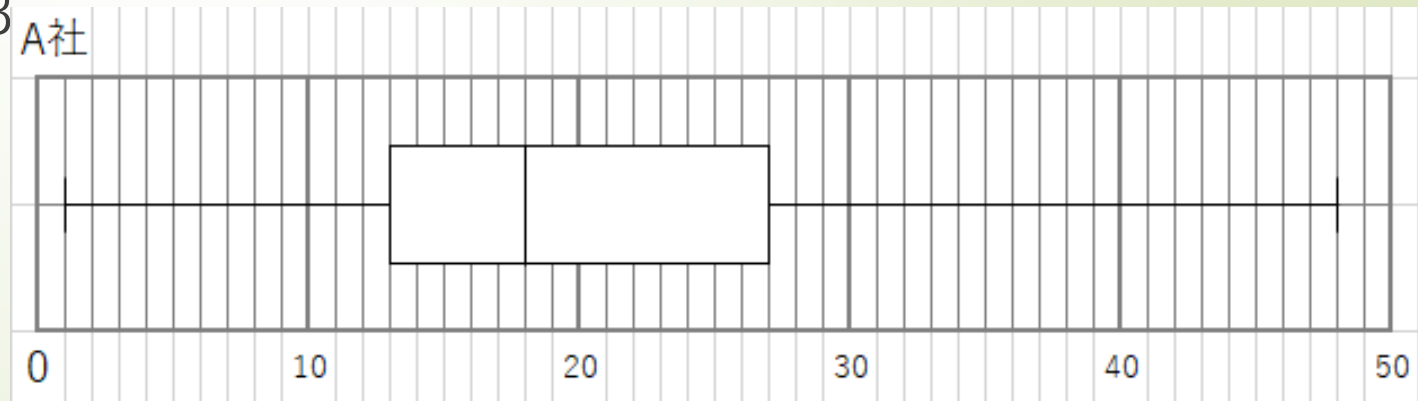
箱ひげ図

という。

例 A社

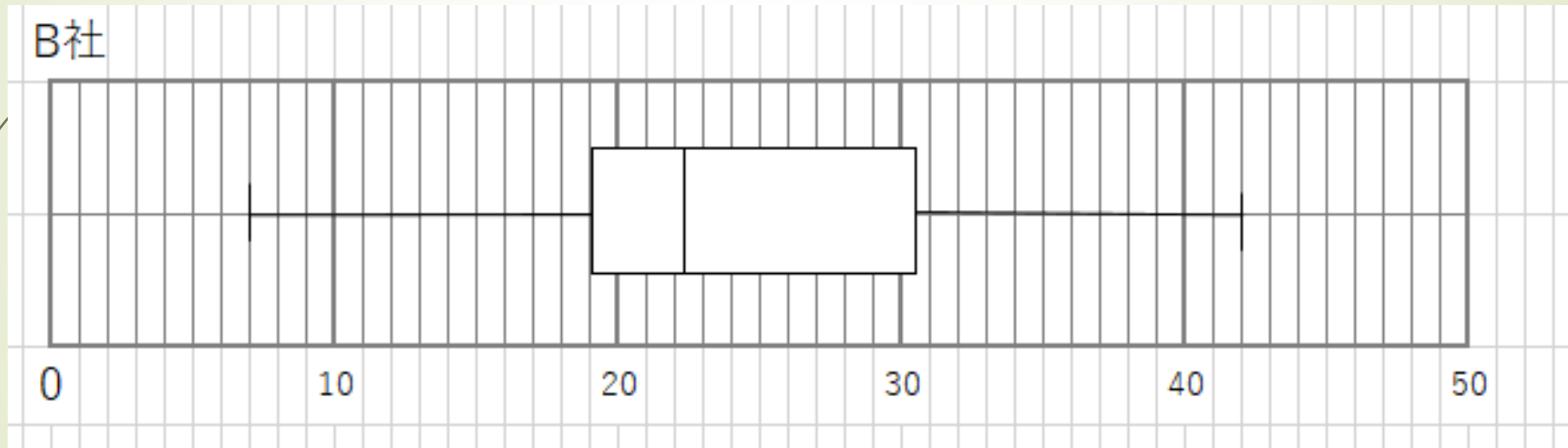
第1四分位数 13、第3四分位数 27、中央値 18

最小値 1、最大値 48



B社の箱ひげ図

第1四分位数 18、第3四分位数 34、中央値 22.5
最小値 7、最大値 42



四分位範囲とは

第3四分位数と第1四分位数の差を**四分位範囲**という。


四分位範囲 = 第3四分位数 - 第1四分位数

例 A社

第1四分位数 13、第3四分位数 27 なので

$$27 - 13 = 14 \quad (\text{Mbps})$$


B社の四分位範囲を求めてみよう。




答え

16 (Mbps)





ここまでの確認として
P13 の問 1 をやってみましょう



答え

- (1)正しい
- (2)正しくない
- (3)この資料からわからない
- (4)正しい

まとめ

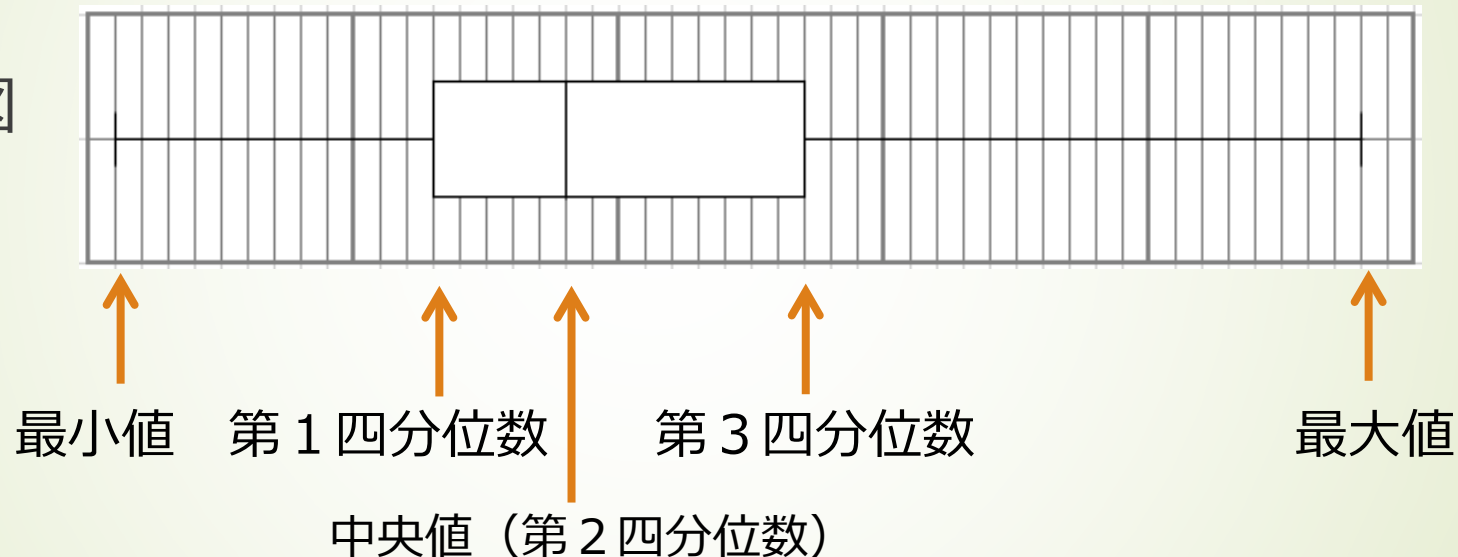
四分位数 . . .

第 1 四分位数 . . . 前半部分の中央値

第 2 四分位数 . . . データ全体の中央値

第 3 四分位数 . . . 後半部分の中央値

箱ひげ図



四分位範囲 . . . 第 3 四分位数と第 1 四分位数の差